

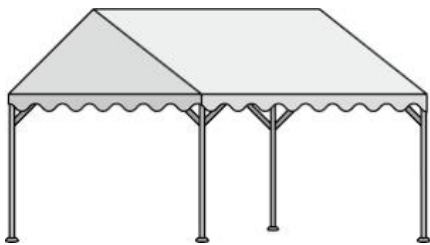
秋の季語に「渡り鳥」があります。冬を日本で過ごすためにやってくる雁や白鳥などの冬鳥や、南方を目指して飛び立つツバメなどの夏鳥の姿が、秋には見られます。夏から冬への移り変わりを象徴するようですね。体調管理も暑さから寒さへ。秋は朝夕の寒暖差も大きいのでプラス一枚を心がけましょう。



安全かつ楽しい市工祭に！

中間考査も終わり、ほっと一息ついている頃でしょうか。来週末には市工祭が開催されます。各クラスや科で様々な発表をしますね。準備から当日まで、ケガがなく、安全かつ楽しい市工祭にしてください。

過去の市工祭準備と当日に起きたケガを調べてみました。過去の事例から学び、ケガないようにしましょう。



テントを立てていて、パイプで指を挟んだ！！

切り傷



勢いよく指を挟むと、受診するほどのケガになることもあります。パイプの曲げ伸ばしの際は、必ず声をかけあい、ケガを予防しましょう！

ソースが目に入った！！

スプレー缶の後片付け中、目に噴射した！！

予想もしないことが起こるものだと驚いたケースでしたが、こういうこともあるのだと知っておくと、注意して作業できますね。スプレー混入の時は眼科を受診しました。

目に異物



応急処置

洗面器に水をはって目をパチパチして取り除きます。



やけど

豚汁をこぼした！！

たこ焼きの油が散った！！

誤って油に指を入れてしまった！！

去年はやけどが3件ありました。火や油を使う時は、特に注意しましょう。

応急処置



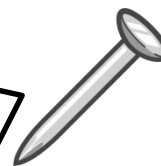
痛くなくなるまで流水で冷やす！

飛び出していた釘で頭を切った！！

片付け中に金具が手に刺さった！！

金具のケガ

いずれも準備や片付け中のケガです。作業の際は、飛び出た金属がないかを確認しましょう。



ケガをした場合は、止血や流水で流す・冷やすなどの応急処置をした後に保健室へ行きましょう。



インフルエンザにかかった時の 治癒通知書が「報告書」に変わります！！

インフルエンザ等の学校感染症にかかった場合は、出席停止（欠席にはなりません）となります。今までは、医師記入の「感染症等治癒通知書」を提出してもらっていましたが、今年度9月から、インフルエンザのみ、全ての広島市立幼稚園・学校において、統一様式の「インフルエンザに関する報告書」を保護者の方に記入してもらい、提出してもらうことに変わりました。

そのため、インフルエンザと診断を受けた場合は、次のことを医師に確認してください。

- ① 診断型（A型かB型等）
- ② 再登校についての指示を具体的に確認
（何日から登校可能、解熱後2日後から登校可能 等 ）

※「インフルエンザに関する報告書」に記入する内容なので、必ず確認してください。

保健室からのお願い

今までは、再登校にあたっては、再受診し医師の確認を得ていましたが、この度から再受診は不要となりました。そのため、感染拡大防止のため、診断を受けた医師からの指示を必ず守って再登校してください。「少しくらいなら早めに登校してもいいや」と軽い気持ちで登校しないようにしましょう。

インフルエンザは集団感染を起こします。体力のある高校生は罹っても大丈夫と思うかもしれませんが、家族の中には体力のないお年寄りや子ども等感染症に弱い人もいます。命を落とすこともあります。是非周りの人のことも考えて行動してください。

<学校感染症と診断されたら>

学校感染症：インフルエンザ、風疹、麻疹、水痘、流行性耳下腺炎、感染性胃腸炎等です。詳しくは市工ホームページを確認しましょう。

- ① 医師の診断を受けたら、速やかに担任へ連絡し、医師からの登校の許可がでるまで療養する。
- ② インフルエンザ以外は「学校感染症等治癒通知書（インフルエンザ以外）」に医師の証明を受ける。インフルエンザの場合は「インフルエンザに関する報告書」に保護者が必要事項を記入し押印する。
- ③ ②の「学校感染症等治癒通知書（インフルエンザ以外）」または「インフルエンザに関する報告書」を持参して登校し、担任へ提出する。

※「学校感染症等治癒通知書（インフルエンザ以外）」または「インフルエンザに関する報告書」は市工HPにありますので、必要に応じてダウンロードしてください。